

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	神戸自立支援センター
住所	神戸市須磨区多井畑南町20-4
電話番号	078 (647) 7367

事業所番号	2810701421
管理者名	河石洋美
対象年度	令和5年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：株式会社ウエスト 実施日程：毎週月曜日、火曜日、木曜日、金曜日 実施した生産活動・施設外就労の概要： ・缶、瓶、ペットボトルの資源ごみの仕訳（月・火） ・施設内清掃及び産業廃棄物処理（木・金） 利用者数：1日2～7名の利用者が活動</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>①③は魚崎の事業所で産業廃棄物（建築材）の仕訳作業を行っている。 ②は、見津が丘の事業所で資源ゴミのライン作業に従事している。</p> <p>②</p>   
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>魚崎が本社である産業廃棄物処理の会社で、令和4年9月より見津が丘に新設された資源ゴミ処理のラインで作業に従事してきたが、魚崎本社での産業廃棄物処理も任されるようになり、先方からは信頼が厚くなってきている。各メンバーが一般就労を目指せるような貴重な経験が出来て、自身で考えて仕事を進めることが出来るようになってきており、成長著しい。また、今後も引き続き神戸のごみの資源化に貢献出来るように前向きに取り組んでいく所存である。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>令和4年9月～開始した施設外就労であるが、資源ごみの仕分け作業（ライン作業）は、見津が丘で週2日、同事業所の清掃作業に週2日従事している。その他、ここ半年ほどは、スポットでの産業廃棄物処理の作業の依頼が入ることが増えており、年度末からは、継続的に建築材の仕分け作業が入っている。清掃作業は4時間勤務であるが、ライン作業は6時間、産業廃棄物処理は5時間勤務である。メンバーにとっては、充実した仕事内容になってきており、一般就労へ向けての良い訓練となっている。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価


我が社に於いては現在のところ、3日間/週と半日/週、お手伝いをお願い致しております。当初は、「お手伝い」との認識でございましたが、うれしい誤算で、十二分に戦力として働いてもらっており、仕事ぶりは、健常者より真面目でコツコツと仕事に取り組んでもらっており、大変感謝しております。

連携先企業名	株式会社ウエスト	担当者名	遠藤滋史
--------	----------	------	------

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	神戸自立支援センター	事業所番号	2810701421
住所	神戸市須磨区多井畑南町20-4	管理者名	河石洋美
電話番号	078 (647) 7367	対象年度	令和5年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：栄進急送株式会社六甲アイランド事業所 実施日程：令和6年2月7日、2月28日 実施の概要：元々須磨区弥栄台の事業所で人材募集があり、利用者の就労先として検討出来ないか、連絡を取ったところ、先方から一度六甲アイランド事業所を見学してみてもとの話を頂き、実際に利用者に現場での作業を体験してもらおうという話になった。 利用者数：3名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>入庫してきた商品を、下記の写真の場所に運び、賞味期限が早い物から陳列していく。前後の作業の流れを考慮しながら、置き方や並べ方を考えて作業していく。初めての場所で、初めて行う作業という事もあり、理解に時間を要す ※倉庫内の作業風景は、各店舗に配送する様々な商品が保管されているため撮影がNGだった。許可を得て、外観を撮影した。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>物流のノウハウを学び、利用者の一般就労に向けて選択肢の幅を広げる。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果：職員の認識と利用者の感覚のズレがあることが分かった。 得られた成果：適応できる利用者もいたため、利用者の目的が明確になった。 課題点：職員の認識とのズレを解消するための対策を考える。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

今回の企業見学や作業体験を終えて、栄進急送株式会社六甲アイランド事業所センター長高坂隆様より「倉庫内見学では、物流倉庫内の作業がどのような仕組みになっているか勉強になったのではないかと、また外国人労働者が異国の日本で一生懸命働いていることも刺激になったのではないかとのお話を頂く。実際の作業体験については、頭で考えて作業をしないといけないところも多かったため、苦手な方も多かったのではないかと。日々訓練して一般就労を目指して欲しい」とのお言葉を頂く。

連携先企業（担当者） 栄進急送株式会社 六甲アイランド事業所センター長 高坂隆、物流統括部長 谷口勇、業務部 松尾祥弥

## 利用者からの意見・評価

Aさん…初めて食料品の格納作業に取り組んだが、チェックポイントを記憶するのが難しかった。作業工程を覚えるために、メモを取りながら作業に従事した。

Bさん…支援員とペアで動き、先方の社員さんに教わりながら、食料品の格納作業に取り組んだ。以前に、似たような作業を経験していたので、あまり難しく感じなかったが、他のメンバーが出来るか気になった。

Cさん…最初は不安があっ、消極的だったが、先方の職員に教わりながら作業を行った。外国人の社員の方とコミュニケーションが取れて楽しかった。様々な情報を理解するのに苦戦した。